

社会の“ふつう”を問い合わせ、課題を解決する力の育成をめざして～大阪が大切にしてきた人権教育の継承と発展～



2025年度 第3回 研究部会（1枚め）
教材・ケーススタディ部会
(性差別撤廃教育チーム合同企画)

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局
2025年11月21日 第15号発行

12月12日(金) 14:00～第3回研究部会を開催いたします。

教材部会・ケーススタディ部会の会場は、府立柴島高等学校です。
進路保障部会については、3枚め以降に記載しております。

日 時：12月12日（金）
14:00～17:00 (受付 13:30～)

会 場：府立柴島高等学校

阪急京都線「崇禪寺」駅より南 約300m

阪急千里線「柴島」駅より西 約300m

★名札と上履きをご持参ください。



教材部会

「集団づくり」を考えよう 私たちはなぜ集団づくりに取り組むのか？－総括編－

報告：八尾市立曙川南中学校

社会の一部である学校やクラスでは、いろいろな思いを持った生徒が学んでいるので、さまざまな問題はどうしても起きてしまいます。集団に発生するさまざまな問題を個人の問題ではなく、自分たちの“集団の問題”と捉えるようにするためにはどうすればいいでしょうか。人権 HR の企画や教材づくりをするときの大切なポイントは「自分たちごととして考えること」ですが、それは担当者としてもとても難しいことだと思います。今回も「集団づくり」をテーマに、いかに自分たちごととして考えられる学習内容をどう展開していくのかを、実践報告等をヒントに、ワークを交えながら参加者の先生方と一緒に考えていきたいと思います。

差別はダメだということは生徒たちもわかっています。だからこそ大切なのは差別を見抜く力の育成です。「集団づくり=仲間づくり」ではありません。同じ空間にいる誰かがしんどい思いをしていることに気づくことのできる共感力をつけ、課題の解決をめざす行動力をつけていくための教材づくりのヒントを模索していきたいと思います。

共感力と行動力は教職員にも求められることです。人権 HR 等の授業終わりに「先生、わたしのこと見えている？」と言われたら皆さんはどう思いますか？

今回も、教材交流会を行います。テーマを問わず先生方がホームルームや教科等で使用されている（または予定の）教材を1部を12月11日までに府立人研にお送りください。データをメールでお送りいただくか、プリントを郵送してください。なお、当日にご持参いただける場合は30部ほどご準備ください。

※教材部会は申し込み不要です。

ケーススタディ部会・性差別撤廃教育チーム 合同企画

トランスジェンダーの児童・生徒が安心して過ごせる学校づくり

講 演:土肥 いつきさん(京都府立高校教員・関西大学人権問題研究室)

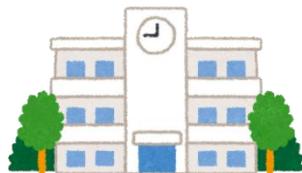
報 告:大阪府立学校

2015年4月、文部科学省からの「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」の通知により、性別違和のある生徒への支援や配慮を行うように全国の学校に周知されました。学校の中には、制服、髪型、更衣室、トイレ、保健体育の授業、修学旅行、、など、性別に基づく扱いの差異があることがたくさんあります。通知の中には、それらの行事やルールの中でどのような支援方法があるのかが簡単に載せられています。また、この通知が出されて以来、この約10年の間に性別違和のある児童・生徒が安心して通える学校づくりに向けての実践が行われている学校を見聞きするようになってきました。

しかし、通知の中の記載を見ただけでは、どのように体制を整えていけばよいのだろう、、、どのような教育実践をしていけばよいのだろう、、、と感じて悩む教職員は多いのではないかでしょうか。また、児童・生徒のために動こうとしても、管理職や教職員間の共通認識が持てず、なかなか思うように支援体制が整えられないと悩まれている教職員の方もいるのではないでしょうか。

そこで、今回のケーススタディ部会では、性差別撤廃教育チームと一緒に、トランスジェンダーの児童・生徒が安心して通える学校づくりについて考えたいと思います。第1部では、土肥いつきさんを講師にお迎えし、トランスジェンダーの児童・生徒が包摂された学校についてご講演いただきます。第2部では、府立学校よりトランスジェンダーの生徒が安心して通える学校を実現するためにどのような教育実践を行ったのかについての報告をしていただきます。

この会を通して、講師、報告者、参加者のみなさんと一緒に模索し、連帯し、学校の中で何ができるのかを考えていきたいと思います。



府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106 府立柴島高等学校内

(遅送便は「府立人研」とお書きください。)

TEL・FAX 06-6324-3822 (直通) (お電話の場合は、火曜日をお願いします。)

E-mail furitsujinken@nifty.com (お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。)

URL <https://furitsujinken.in.coocan.jp/>



↑府立人研 HPも
随時更新中です!

社会の“ふつう”を問い合わせし、課題を解決する力の育成をめざして～大阪が大切にしてきた人権教育の継承と発展～



人府
研立

2025年度 第3回 研究部会（3枚め）

進路保障部会

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局

2025年11月21日 第15号発行

今回の進路保障部会は、“生き方”を考える時間にしたいと思います。

語りを通して、書籍（歴史の記録）を通して、自分の生き方を考えたり、誰かの生き方に触れたりできたらと考えました。この研修がささやかな出会いの場になればと思います。

進路保障部会

人生100年時代のキャリアデザイン ～健康で文化的な日々を考える午後～

日 時：12月12日（金）14:00～17:00（受付13:30～）
会 場：大阪私学会館 3階302・303
共 催：大阪私立学校人権教育研究会

★名札をご持参ください。

■講演：福田 真央さん（株式会社TENGAヘルスケア 教育事業部／保健体育教員／思春期保健相談士）

「TENGA社員が伝える“性と生”的ウェルビング」

大阪の高校教員から自分のやりたいことが仕事になる就職先を探してTENGAカンパニーへ転職。TENGAとは、「セクシャルウェルネス商品」の開発・販売をしている会社です。性についてのモヤモヤ（疑問や悩み）を相談する若い世代に向けて、多くの医師や専門家の協力のもと、幅広い性の知識の提供をしている「セイシル」や「おとなセイシル」に携わる福田さんから、全国各地での性教育活動についてお話をいただきます。



■講演：藤井 朱実さん（山脇学園中学校・高等学校 講師／大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 博士後期課程）

「#about Me～広島・大阪・フィリピン・奈良・東京～」

府立布施北高等学校・府立大手前高等学校定時制の課程で、フィリピン語の通訳や学習支援、日本語の授業を受け持った日々のこと、交野市・門真市の小学校・中学校で出会った児童生徒さんの話、母としての“私”、創立123年の歴史を持つ職場で働く“私”、大学生として、家庭とも職場とも違う学問の空間を得た現在の“私”についてお話をいただきます。

■読書案内

- ・「二十四の瞳」映画村の紹介
- ・府立大手前高等学校定時制の課程より図書だよりの提供
- ・書籍の展示（戦争と平和、健康、ヤングケアラー等を考えるきっかけとなるような）



←こちらからお申込み
ください。
12月11日(木)〆切

■販売：府立住吉商業高等学校

「日々防災⑥～社会貢献BREAD（備蓄パン）～」限定パッケージ販売。

お気をつけてお越しください。お待ちしております。

府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1-7-106 府立柴島高等学校内
(通送便は「府立人研」とお書きください。)

TEL・FAX 06-6324-3822（直通）（お電話の場合は、火曜日にお願いします。）

E-Mail furitsujinken@nifty.com（お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。）

URL <https://furitsujinken.in.coocan.jp/>

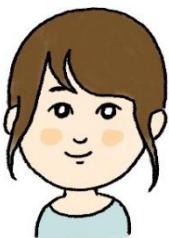


↑府立人研 HP

「府立人研だより」の掲示・配布をお願いいたします。各校の人権教育の充実にお役立ていただけましたら幸いです。

■講師:福田 真央さん

(株式会社 TENGA ヘルスケア 教育事業部／保健体育教員／思春期保健相談士)



大阪の高校で保健体育教員として勤いた後、性教育を極めたい

想いから大阪大学大学院に進学。ジェンダー学と教育学を学び、

性教育に関する研究に勤しむ中で株式会社 TENGA ヘルスケアと出会う。

卒業後は性教育 WEB サイト「セイシル」の運営や、性に関する出前授業や教員研修を担当する。



■講師:藤井 朱実さん

(山脇学園中学校・高等学校 講師／大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 博士後期課程)



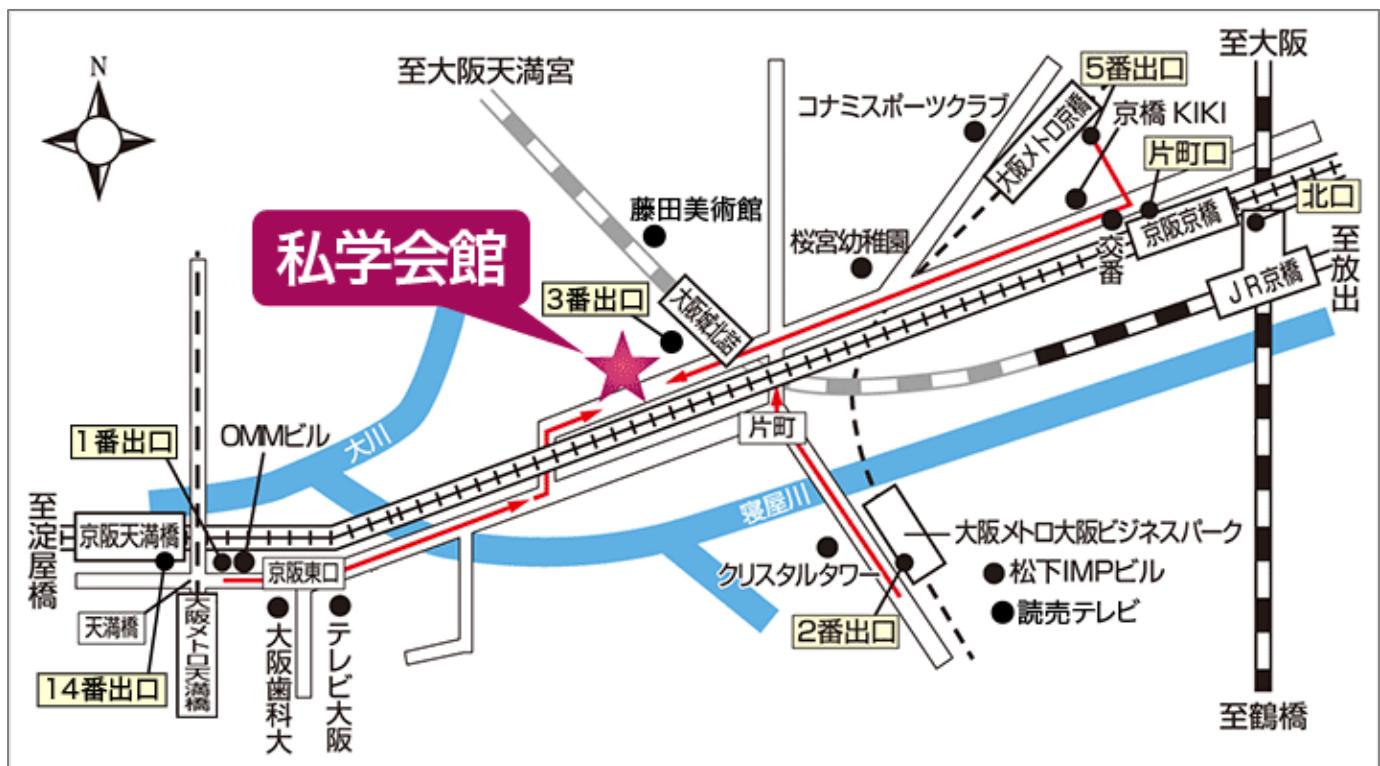
大阪外国語大学でフィリピン語を専攻し、フィリピン国立大学へ留学。その後、上智大学大学院修士課程において外国籍児童・生徒に関する調査・研究を行う。

修了後、広島の私立中学・高等学校に勤務。結婚・出産を機に転居を重ね、奈良県に移り住む。自宅で英語教室を開業。

2018年より大阪府外国人児童生徒支援員として活動を始め、大阪の高校でも勤務。
現在は東京在住。最近の関心は、定時制・通信制高校、学び直し、不登校、防災など。

■進路保障部会 会場アクセス

大阪私学会館(大阪府大阪市都島区網島町 6-20)



●【JR 東西線】大阪城北詰駅

3番出口より西へ100m、南側に建物

●【大阪メトロ長堀鶴見緑地線】大阪ビジネスパーク駅

2番出口から地上へ出て北へ、歩道に沿って進み、片町橋を渡りさらに片町交差点を北へ渡り、京阪線高架をくぐり西へ600m、北側に建物